



2007年「タイヤ点検結果」の報告

(社) 日本自動車タイヤ協会

(社) 日本自動車タイヤ協会(会長 南雲忠信)は、都道府県警察・運輸支局、東日本・中日本・西日本の各高速道路株式会社(旧JH)、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2007年(1月~12月)に全国で33回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表致します。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路(含、自動車専用道路)1,363台、一般道路920台の合計2,283台で、これらの車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び2006年対比は、別表1~3に示しました。

1. タイヤの整備不良は26.7%

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両2,283台のうち、タイヤに整備不良があった車両は610台、不良率26.7%となっており、2006年の点検結果に比べ3.8ポイントの増加となっています。なお、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は24.5%で0.5ポイントの増加、一般道路では30.0%で9.3ポイントの増加という結果となっています。

表-1 タイヤ点検の概要

項目	2007年			参考(2006年)		
	高速道路	一般道路	合 計	高速道路	一般道路	合 計
点検回数(回)	22	11	33	23	15	38
点検車両A(台)	1,363	920	2,283	1,402	702	2,104
タイヤ整備不良車両B(台)	334	276	610	336	145	481
不良率B/A(%)	24.5	30.0	26.7	24.0	20.7	22.9
対前々年増減	0.5	9.3	3.8	—	—	—

2. 不良項目別ワースト1位は「空気圧不適正」

タイヤの整備状況を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不適正」で19.1%、次いで「タイヤ溝不足」2.8%「偏摩耗」2.5%の順となっております。

不良率を2006年の結果と比較すると、「空気圧不適正」が5.6ポイントの増加、「タイヤ溝不足」は0.6ポイントの減少、「偏摩耗」も1.1ポイント減少となっています。

また、道路別でみた不良率を2006年の結果と比較すると、高速道路では「空気圧不適正」「釘・異物踏み」「外傷」で夫々0.9、0.8、0.3ポイントと増加しているものの、それ以外の2項目「タイヤ溝不足」「偏摩耗」では減少しています。一方、一般道路では「偏摩耗」の1.9ポイント「釘・異物踏み」が0.4ポイントと減少していますが、それ以外の項目では増加という結果となっています。

表－2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

年区分 項目	2007年						対2006年増減		
	高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
	件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足	43	3.2	22	2.4	65	2.8	-0.9	0.3	-0.6
偏摩耗	49	3.6	8	0.9	57	2.5	-0.4	-1.9	-1.1
外傷	10	0.7	4	0.4	14	0.6	0.3	0.3	0.3
釘・異物踏み	16	1.2	2	0.2	18	0.8	0.8	-0.4	0.4
空気圧不適正	191	14.0	244	26.5	435	19.1	0.9	12.4	5.6
その他	61	4.5	24	2.6	85	3.7	-1.2	-1.0	-1.3
計	370	-	304	-	674	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。 (空気圧不足: 382 件、空気圧過多: 53 件)

3. 車両グループ別ワースト1位は「貨物車」27.6%

タイヤの整備状況を車両グループ別にみると表－3の通り、不良率ワースト1位は「貨物車」27.6%（2006年結果に比べ6.8ポイントの増加）、次いで「乗用車」の26.6%（同、3.1ポイント増加）と「貨物車」「乗用車」何れの車種でも増加となっており、全体でも2006年の結果に比べ3.8ポイント増加しています。グループ別の整備状況では、「乗用車グループ」では、普通乗合(3)以外全ての車種で増加となっています。また、「貨物車グループ」では、普通貨物(1)の14.8%をはじめ全ての車種で増加となっています。

表－3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種	点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対2006年増減
乗用車	普通乗合(2)	40	6	15.0
	普通乗用(3)	569	125	22.0
	小型乗用(5.7)	1,066	285	26.7
	軽(8.50)	231	91	39.4
	小計	1,906	507	26.6
貨物車	普通貨物(1)	97	32	33.0
	小型貨物(4)	198	51	25.8
	軽(6.40)	74	19	25.7
	小計	369	102	27.6
	特種(8)	8	1	12.5
合計		2,283	610	26.7

注) () 内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 車両グループ別・項目別ワースト1位は乗用車・貨物車共「空気圧不適正」

車両グループ別・項目別ワースト1位は表－4の通り、乗用車・貨物車共に「空気圧不適正」となっており、不良率も「乗用車」20.8%「貨物車」10.3%となっています。

表－4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目 車種	タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他		合計
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	1	2.5	5	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2.5	7
	普通乗用(3)	10	1.8	7	1.2	1	0.2	5	0.9	97	17.0	17	3.0
	小型乗用(5.7)	15	1.4	20	1.9	6	0.6	7	0.7	225	21.1	36	3.4
	軽(8.50)	9	3.9	3	1.3	2	0.9	3	1.3	75	32.5	14	6.1
	小計	35	1.8	35	1.8	9	0.5	15	0.8	397	20.8	68	3.6
貨物車	普通貨物(1)	12	12.4	16	16.5	2	2.1	1	1.0	0	0.0	8	8.2
	小型貨物(4)	8	4.0	3	1.5	2	1.0	2	1.0	32	16.2	5	2.5
	軽(6.40)	10	13.5	3	4.1	1	1.4	0	0.0	6	8.1	3	4.1
	小計	30	8.1	22	6.0	5	1.4	3	0.8	38	10.3	16	4.3
特種(8)		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
合計		65	2.8	57	2.5	14	0.6	18	0.8	435	19.1	85	3.7
													674

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
 (空気圧不足: 382 件、空気圧過多: 53 件)

【まとめ】

今回の結果をみると、タイヤ整備不良率の1位は例年同様「空気圧不適正」となっており、その不良率19.1%も2006年の結果に比べ5.6ポイントの増加おりますとなっています。次いで「タイヤ溝不足」が2.8%、「偏摩耗」が2.5%となってが、2006年の結果に比べいずれの項目でも1.1ポイント、0.6ポイントの減少となっています。

なお、それ以外の項目では「外傷」「釘・異物踏み」で僅かですが増加の傾向を示しています。

これらの結果を受け、当会では今後も引き続き年間を通じたタイヤ点検の実施及び点検時にタイヤ使用管理リーフレット「タイヤを上手にご使用いただくために」の配布を行い、タイヤ適正使用への訴求を行うと共に「4月8日タイヤの日」の活動をはじめとした様々な安全啓発活動を展開していくこととしています。

本件に関するお問い合わせ先
 技術環境部 検査事故防担当：大山、大高
 電話 03-3435-9092 までお願い致します。

以上

1. 2007年（1～12月）路上タイヤ点検結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目 年別 道路別	2006年				2007年					
	高速道路	一般道路	計	高速道路		一般道路	計			
				対前年増減	対前年増減					
点検回数（回）	23	15	38	22	-1	11	-4	33	-5	
点検車両A（台）	1,402	702	2,104	1,363	-39	920	218	2,283	179	
タイヤ整備不良車両B（台）	336	145	481	334	-2	276	131	610	129	
不良率B/A（%）	24.0	20.7	22.9	24.5	0.5	30.0	9.3	26.7	3.8	
件数・不良率		件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数
							%	%		
							増減	増減		
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	57	4.1	15	2.1	72	3.4	43	3.2	-0.9
	偏摩耗	56	4.0	20	2.8	76	3.6	49	3.6	-0.4
	外傷（コードに達するもの）	6	0.4	1	0.1	7	0.3	10	0.7	0.3
	釘・異物踏み	5	0.4	4	0.6	9	0.4	16	1.2	0.8
	空気圧不適正	184	13.1	99	14.1	283	13.5	191	14.0	0.9
	その他	80	5.7	25	3.6	105	5.0	61	4.5	-1.2
	計	388	-	164	-	552	-	370	-	-
注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。										
2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」 / 「点検車両台数」 × 100										
3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。										
4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。										
(内訳 空気圧不足：382件 空気圧過多：53件)										

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」 / 「点検車両台数」 × 100
3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。
4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
- (内訳 空気圧不足：382件 空気圧過多：53件)

2. 2007年(1~12月)路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種No.	点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計	
					タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他			
					件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	39	6	15.4	1	2.6	5	12.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6	7
		普通乗用(3)	368	70	19.0	8	2.2	6	1.6	1	0.3	4	1.1	45	12.2	16	4.3	80
		小型乗用(5.7)	662	160	24.2	12	1.8	16	2.4	4	0.6	7	1.1	106	16.0	28	4.2	173
		軽(8.50)	54	20	37.0	3	5.6	2	3.7	1	1.9	2	3.7	11	20.4	4	7.4	23
		計	1,123	256	22.8	24	2.1	29	2.6	6	0.5	13	1.2	162	14.4	49	4.4	283
	貨物車	普通貨物(1)	92	32	34.8	12	13.0	16	17.4	2	2.2	1	1.1	0	0.0	8	8.7	39
		小型貨物(4)	131	39	29.8	4	3.1	3	2.3	2	1.5	2	1.5	26	19.8	3	2.3	40
		軽(6.40)	14	7	50.0	3	21.4	1	7.1	0	0.0	0	0.0	3	21.4	1	7.1	8
	22回	特種(8)	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	合計		1,363	334	24.5	43	3.2	49	3.6	10	0.7	16	1.2	191	14.0	61	4.5	370
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	201	55	27.4	2	1.0	1	0.5	0	0.0	1	0.5	52	25.9	1	0.5	57
		小型乗用(5.7)	404	125	30.9	3	0.7	4	1.0	2	0.5	0	0.0	119	29.5	8	2.0	136
		軽(8.50)	177	71	40.1	6	3.4	1	0.6	1	0.6	1	0.6	64	36.2	10	5.6	83
		計	783	251	32.1	11	1.4	6	0.8	3	0.4	2	0.3	235	30.0	19	2.4	276
	貨物車	普通貨物(1)	5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		小型貨物(4)	67	12	17.9	4	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	9.0	2	3.0	12
		軽(6.40)	60	12	20.0	7	11.7	2	3.3	1	1.7	0	0.0	3	5.0	2	3.3	15
	11回	特種(8)	5	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	6.8	4	3.0	27
	合計		920	276	30.0	22	2.4	8	0.9	4	0.4	2	0.2	244	26.5	24	2.6	304
合 計	乗用車	普通乗合(2)	40	6	15.0	1	2.5	5	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	7
		普通乗用(3)	569	125	22.0	10	1.8	7	1.2	1	0.2	5	0.9	97	17.0	17	3.0	137
		小型乗用(5.7)	1,066	285	26.7	15	1.4	20	1.9	6	0.6	7	0.7	225	21.1	36	3.4	309
		軽(8.50)	231	91	39.4	9	3.9	3	1.3	2	0.9	3	1.3	75	32.5	14	6.1	106
		計	1,906	507	26.6	35	1.8	35	1.8	9	0.5	15	0.8	397	20.8	68	3.6	559
	貨物車	普通貨物(1)	97	32	33.0	12	12.4	16	16.5	2	2.1	1	1.0	0	0.0	8	8.2	39
		小型貨物(4)	198	51	25.8	8	4.0	3	1.5	2	1.0	2	1.0	32	16.2	5	2.5	52
		軽(6.40)	74	19	25.7	10	13.5	3	4.1	1	1.4	0	0.0	6	8.1	3	4.1	23
	33回	特種(8)	8	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5	1
	合計		2,283	610	26.7	65	2.8	57	2.5	14	0.6	18	0.8	435	19.1	85	3.7	674

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」／「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(空気圧不足：382件 空気圧過多：53件)

3. 2006年、2007年(1~12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良			タイヤ整備不良の項目内訳																		
		タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不適正			その他						
		06年	07年	増減	06年	07年	増減	06年	07年	増減	06年	07年	増減	06年	07年	増減	06年	07年	増減	06年	07年	増減	
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	15.4	15.4	0.0	2.6	2.6	0.0	12.8	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6
		普通乗用(3)	23.4	19.0	-4.4	4.3	2.2	-2.1	4.3	1.6	-2.7	0.4	0.3	-0.1	0.7	1.1	0.4	11.5	12.2	0.7	5.4	4.3	-1.1
		小型乗用(5.7)	24.1	24.2	0.1	2.8	1.8	-1.0	3.9	2.4	-1.5	0.2	0.6	0.4	0.3	1.1	0.8	15.1	16.0	0.9	6.1	4.2	-1.9
		軽(8.50)	26.9	37.0	10.1	7.7	5.6	-2.1	1.9	3.7	1.8	0.0	1.9	1.9	0.0	3.7	3.7	17.3	20.4	3.1	7.7	7.4	-0.3
		計	23.7	22.8	-0.9	3.6	2.1	-1.5	4.0	2.6	-1.4	0.3	0.5	0.2	0.4	1.2	0.8	13.6	14.4	0.8	5.8	4.4	-1.4
	貨物車	普通貨物(1)	13.5	34.8	21.3	8.1	13.0	4.9	2.7	17.4	14.7	0.0	2.2	2.2	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	5.4	8.7	3.3
		小型貨物(4)	27.2	29.8	2.6	6.2	3.1	-3.1	5.1	2.3	-2.8	1.0	1.5	0.5	0.0	1.5	1.5	12.8	19.8	7.0	5.1	2.3	-2.8
		軽(6.40)	25.8	50.0	24.2	0.0	21.4	21.4	0.0	7.1	7.1	3.2	0.0	-3.2	0.0	0.0	0.0	16.1	21.4	5.3	6.5	7.1	0.6
		計	25.1	32.9	7.8	5.7	8.0	2.3	4.2	8.4	4.2	1.1	1.7	0.6	0.0	1.3	1.3	11.4	12.2	0.8	5.3	5.1	-0.2
		特種(8)	25.0	0.0	-25.0	25.0	0.0	-25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計		24.0	24.5	0.5	4.1	3.2	-0.9	4.0	3.6	-0.4	0.4	0.7	0.3	0.4	1.2	0.8	13.1	14.0	0.9	5.7	4.5	-1.2
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	25.2	27.4	2.2	1.4	1.0	-0.4	0.7	0.5	-0.2	0.7	0.0	-0.7	0.7	0.5	-0.2	20.3	25.9	5.6	7.0	0.5	-6.5
		小型乗用(5.7)	22.2	30.9	8.7	0.4	0.7	0.3	2.2	1.0	-1.2	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	17.8	29.5	11.7	3.6	2.0	-1.6
		軽(8.50)	22.7	40.1	17.4	2.3	3.4	1.1	2.3	0.6	-1.7	0.0	0.6	0.6	0.0	0.6	0.6	19.3	36.2	16.9	4.5	5.6	1.1
		計	23.1	32.1	9.0	1.0	1.4	0.4	1.8	0.8	-1.0	0.2	0.4	0.2	0.2	0.3	0.1	18.8	30.0	11.2	4.7	2.4	-2.3
	貨物車	普通貨物(1)	21.0	0.0	-21.0	9.7	0.0	-9.7	9.7	0.0	-9.7	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	-3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小型貨物(4)	6.7	17.9	11.2	0.0	6.0	6.0	1.7	0.0	-1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	9.0	5.7	1.7	3.0	1.3
		軽(6.40)	12.8	20.0	7.2	2.6	11.7	9.1	5.1	3.3	-1.8	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	5.1	5.0	-0.1	0.0	3.3	3.3
		計	13.7	18.2	4.5	4.3	8.3	4.0	5.6	1.5	-4.1	0.0	0.8	0.8	1.2	0.0	-1.2	2.5	6.8	4.3	0.6	3.0	2.4
		特種(8)	17.1	20.0	2.9	8.6	0.0	-8.6	5.7	0.0	-5.7	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	合計		20.7	30.0	9.3	2.1	2.4	0.3	2.8	0.9	-1.9	0.1	0.4	0.3	0.6	0.2	-0.4	14.1	26.5	12.4	3.6	2.6	-1.0
合計	乗用車	普通乗合(2)	0.0	15.0	15.0	0.0	2.5	2.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	2.5
		普通乗用(3)	23.8	22.0	-1.8	3.6	1.8	-1.8	3.5	1.2	-2.3	0.5	0.2	-0.3	0.7	0.9	0.2	13.6	17.0	3.4	5.8	3.0	-2.8
		小型乗用(5.7)	23.5	26.7	3.2	2.0	1.4	-0.6	3.4	1.9	-1.5	0.1	0.6	0.5	0.2	0.7	0.5	15.9	21.1	5.2	5.3	3.4	-1.9
		軽(8.50)	24.3	39.4	15.1	4.3	3.9	-0.4	2.1	1.3	-0.8	0.0	0.9	0.9	0.0	1.3	1.3	18.6	32.5	13.9	5.7	6.1	0.4
		計	23.5	26.6	3.1	2.8	1.8	-1.0	3.3	1.8	-1.5	0.2	0.5	0.3	0.4	0.8	0.4	15.2	20.8	5.6	5.5	3.6	-1.9
	貨物車	普通貨物(1)	18.2	33.0	14.8	9.1	12.4	3.3	7.1	16.5	9.4	0.0	2.1	2.1	2.0	1.0	-1.0	0.0	0.0	0.0	2.0	8.2	6.2
		小型貨物(4)	22.4	25.8	3.4	4.7	4.0	-0.7	4.3	1.5	-2.8	0.8	1.0	0.2	0.0	1.0	1.0	10.6	16.2	5.6	4.3	2.5	-1.8
		軽(6.40)	18.6	25.7	7.1	1.4	13.5	12.1	2.9	4.1	1.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	8.1	-1.9	2.9	4.1	1.2	
	合計		20.8	27.6	6.8	5.2	8.1	2.9	4.7	6.0	1.3	0.7	1.4	0.7	0.5	0.8	0.3	8.0	10.3	2.3	3.5	4.3	0.8
	特種(8)		17.9	12.5	-5.4	10.3	0.0	-10.3	5.1	0.0	-5.1	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	-2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	合計		22.9	26.7	3.8	3.4	2.8	-0.6	3.6	2.5	-1.1	0.3	0.6	0.3	0.4	0.8	0.4	13.5	19.1	5.6	5.0	3.7	-1.3

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。